

## 延期していた研修、2か月ぶりにできました



コロナウイルス感染拡大の影響により、研修が予定通り進められずにいましたが、今回9月28日に第3回研修会を開催することができました。1日研修で講義と演習により基本的な知識と技術を学び、日々現場で実践している看護を振り返り、気づくことも多くありました。

新人看護師の学びを振り返ってみましたので、皆さまも基本に戻って確認してみてください。

### ポジショニングの基本—褥瘡の予防ケア—

講師は、皮膚排泄ケア認定看護師の川手さんと褥瘡ケアチームメンバー

- ・褥瘡の原因、発生要因の学び → 褥瘡の形を見ると原因が推察できる！
  - ・まずは観察!! ①入院時リスクアセスメント ②褥瘡好発部位＝骨突出部を見る ③発赤を見分ける
  - ・圧迫とずれの軽減→マットの選択、30度側臥位 \* るい瘦が強い人など30度が適切でない場合もある！
- “ポジショニング”の実際
- ・7つの塊が支えられていること
  - ・体軸が捻じれていないこと
  - ・手を入れて評価
  - ・クッションを軽く引っ張ってみる(スーとクッションが引けないこと)
- “圧抜き”は、 背抜き・尻抜き・踵抜き

患者個々の身体の特徴を知り、発赤の状態と合わせて適切な体位変換をしましょう!



患者さんにとって安楽なポジショニングになっているか、おむつ交換、ギャッジアップ、車椅子乗車の時など確認してみてください。ドラえもんの手(マロン袋でも)を使ってね!



### ハイリスク薬の取り扱い

講師：高田薬剤科長

■カリウム製剤 ■インスリン製剤 ■抗がん剤 ■麻薬 ■向精神薬の安全な管理と取り扱いを学びました。  
 ※生食2ポートのバイアル接続時の正しい方法を確認しました。部署で今一度確認をお願いします。

### 社会人基礎力

講師：関島主任

「職場や地域社会で様々な人と共に仕事を行っていく上で必要な基礎的能力」を社会人基礎力という。

→3つの能力と12の能力要素 \* 社会人基礎力評価表を参照してください

→最も重要なのは「主体性」・指示を待つのではなく、自らやるべきことを見つけて積極的に取り組む力

◎「人生100年時代の社会人基礎力」の概念は、何を、どのように、どう活動するかをリフレクション(振り返り)しながら、自らのキャリアを切り開いていく上で必要な力



自分はどうなりたいのか看護実践を通して考え、主体的に行動することはキャリアデザインに大事なこと